

別表2-1 (第27条関係) 住宅性能評価料金表 (新築住宅)

一戸建ての住宅	(消費税込)		
	延べ面積	設計評価料金	建設評価料金※
	200㎡以内	¥{45,000 + A + B} × 1.1	¥{85,000 + C} × 1.1
	200㎡超 500㎡以内	¥{61,000 + A + B} × 1.1	¥{100,000 + C} × 1.1
	500㎡超	別途見積	別途見積
	<p>性能表示・評価項目の選択による加算額</p> <p>A : 表示事項1 を選択した場合は ¥5,000</p> <p>B : 表示事項2, 6, 7, 8, 9, 10 を選択した場合は 各¥1,000</p> <p>C : 表示事項2, 6, 10 を選択した場合は 各¥1,000</p> <p style="padding-left: 20px;">表示事項7, 8 を選択した場合は 各¥2,000</p> <p style="padding-left: 20px;">表示事項9 を選択した場合は ¥3,000</p> <p>※設計住宅性能評価書を他機関より交付された住宅は別途見積</p>		
共同住宅等	<p>設計評価料金：次式による (消費税込)</p> $¥ \{ (45,000 + B) \times \alpha + (1,000 + C) \times m + (D + E) \times n \} \times 1.1$ <p style="text-align: center;">m : 住戸数、n : 住戸パターン数</p> <p>1) 性能表示・評価項目の選択による加算額</p> <p>B : 表示事項1 を選択した場合は ¥5,000</p> <p>C : 表示事項2, 7 を選択した場合は 各¥300</p> <p style="padding-left: 20px;">表示事項4 を選択した場合は ¥200</p> <p style="padding-left: 20px;">表示事項6, 10 を選択した場合は 各¥100</p> <p>D : 表示事項8 を選択した場合は ¥3,000</p> <p>E : 表示事項9 を選択した場合は ¥2,000</p> <p>2) 構造規模等による係数 (S : 延べ面積)</p> <p style="padding-left: 20px;">α : S ≤ 1,000㎡の場合2、S ≤ 2,000㎡の場合3、S ≤ 3,000㎡の場合4、 S ≤ 5,000㎡の場合5、S ≤ 7,000㎡の場合6、S ≤ 10,000㎡の場合7、 S &gt; 10,000㎡の場合8</p>		
	<p>建設評価料金：次式による (消費税込)</p> $¥ \{ 60,000 \times \alpha + (5,000 + C) \times m + (D + E) \times n \} \times 1.1$ <p style="text-align: center;">m : 住戸数、n : 住戸パターン数</p> <p>1) 性能表示・評価項目の選択による加算額</p> <p>C : 表示事項2, 4, 6, 10 を選択した場合は 各¥100</p> <p style="padding-left: 20px;">表示事項7 を選択した場合は ¥200</p> <p>D : 表示事項8 を選択した場合は ¥3,000</p> <p>E : 表示事項9 を選択した場合は ¥2,000</p> <p>2) 構造規模等による係数</p> <p style="padding-left: 20px;">α : S ≤ 1,000㎡の場合2、S ≤ 2,000㎡の場合3、S ≤ 3,000㎡の場合4、 S ≤ 5,000㎡の場合5、S ≤ 7,000㎡の場合6、S ≤ 10,000㎡の場合7、 S &gt; 10,000㎡の場合8</p> <p>但し、設計住宅性能評価書を他機関より交付された住宅は別途見積</p>		
<p>・建設評価料金には建設地により別途出張費を加算します。</p> <p>・紛争処理負担金は、建設評価書を交付する住戸数に応じて当機関が納付いたします。</p>			

別表 2-2 (第27条関係) 住宅性能評価料金表 (既存住宅)

一戸建ての住宅	1. 現況調査 (必須項目) (消費税込)			
	延べ面積	設計図書あり	設計図書なし	
	200㎡以内	¥88,000	別途見積	
	200㎡超	¥108,900	別途見積	
	2. 特定現況検査 (選択項目)			
	特定現況検査 (腐朽等・蟻害)	別途見積		
	3. 個別性能評価 (選択項目) (消費税込)			
	個別性能表示項目	設計図書あり	設計図書なし	建設住宅性能評価書あり
	1-1 耐震等級 (構造躯体の倒壊等防止)	¥62,700	別途見積	¥30,800
	1-2 耐震等級 (構造躯体の損傷防止)	↑	↑	↑
	1-4 耐風等級 (構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)	↑	↑	↑
	1-5 耐積雪等級 (構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)	↑	↑	↑
	1-6 地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法	↑	↑	↑
	1-7 基礎の構造方法及び形式等	↑	↑	↑
	1-3 その他 (地震に対する構造躯体の倒壊等防止)	¥62,700	別途見積	別途見積
	2-1 感知警報装置設置等級 (自住戸火災時)	¥6,270	別途見積	¥4,180
	2-4 脱出対策 (火災時)	↑	↑	↑
	2-5 耐火等級 (延焼の恐れのある部分 (開口部))	↑	↑	↑
	2-6 耐火等級 (延焼の恐れのある部分 (開口部以外))	↑	↑	↑
	3-1 劣化対策等級 (構造躯体等)	別途見積	別途見積	別途見積
	4-1 維持管理対策等級 (専用配管)	¥7,700	別途見積	¥5,170
	4-4 更新対策 (住戸専用部)	↑	↑	↑
	5-1 断熱等性能等級	¥11,000	別途見積	¥5,500
	5-2 一次エネルギー消費量等級	¥13,200	別途見積	¥6,600
	5-1及び5-2	¥16,500	別途見積	¥7,700
	6-2 換気対策 (局所換気対策)	¥6,270	別途見積	¥4,180
	6-3, 4, 5 空気中の化学物質、石綿等	別途見積	別途見積	別途見積
7-1 単純開口率	¥6,270 *1	別途見積	¥4,180	
7-2 方位別開口比	↑	↑	↑	
9-1 高齢者等配慮対策等級 (専用部分)	¥8,360	別途見積	¥5,170	
10-1 開口部の侵入防止対策	¥8,360	別途見積	¥5,170	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・*1: 開口部計算書がない場合は¥22,000とします。</li> <li>・↑: その分野の最上段金額に含みます。</li> </ul>				

1. 現況調査（必須項目）

1 - (1) 住戸専用部分 1 住戸当たりの料金 (消費税込)

住戸面積	設計図書あり	設計図書なし
全ての住戸	¥48,400	別途見積

1 - (2) 住棟部分 1 棟当たりの料金 (消費税込)

延べ面積 S (㎡)	設計図書あり	設計図書なし
S ≤ 500	¥121,000	別途見積
500 < S ≤ 1,500	¥231,000	別途見積
1,500 < S ≤ 2,500	¥275,000	別途見積
2,500 < S ≤ 5,000	¥330,000	別途見積
5,000 < S ≤ 7,500	¥385,000	別途見積
7,500 < S ≤ 10,000	¥484,000	別途見積
10,000 < S ≤ 15,000	¥528,000	別途見積
15,000 < S ≤ 20,000	¥572,000	別途見積
20,000 < S	別途見積	別途見積

2. 特定現況検査（選択項目）

特定現況検査（腐朽等・蟻害）	別途見積
----------------	------

3. 個別性能評価（選択項目）

\*1 共：共用部、専：専用部

(消費税込)

個別性能表示項目	*1	設計図書あり	設計図書なし	建設住宅性能評価書あり
1-1 耐震等級（構造躯体の倒壊等防止）	共	¥83,600	別途見積	¥30,800
1-2 耐震等級（構造躯体の損傷防止）	共	↑	↑	↑
1-4 耐風等級（構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止）	共	↑	↑	↑
1-5 耐積雪等級（構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止）	共	↑	↑	↑
1-6 地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法	共	↑	↑	↑
1-7 基礎の構造方法及び形式等	共	↑	↑	↑
1-3 その他（地震に対する構造躯体の倒壊等防止）	共	別途見積	別途見積	別途見積
2-1 感知警報装置設置等級（自住戸火災時）	専	¥8,800	別途見積	¥5,170
2-2 感知警報装置設置等級（他住戸等火災時）	専	↑	↑	↑
2-3 避難安全対策（他住戸等火災時・共用廊下）	専	↑	↑	↑
2-4 脱出対策（火災時）	専	↑	↑	↑
2-5 耐火等級（延焼の恐れのある部分（開口部））	共	↑	↑	↑
2-6 耐火等級（延焼の恐れのある部分（開口部以外））	共	↑	↑	↑
2-7 耐火等級（界壁及び界床）	専	↑	↑	↑
3-1 劣化対策等級（構造躯体等）	共	別途見積	別途見積	別途見積
4-1 維持管理対策等級（専用配管）	専	¥6,600	別途見積	¥6,270
4-2 維持管理対策等級（共用配管）	共	↑	↑	↑
4-3 更新対策（共用排水管）	共	↑	↑	↑
4-4 更新対策（住戸専用部）	専	↑	↑	↑
5-1 断熱等性能等級	専	¥11,000	別途見積	¥5,500
5-2 一次エネルギー消費量等級	専	¥13,200	別途見積	¥6,600
5-1及び5-2	専	¥16,500	別途見積	¥7,700
6-2 換気対策（局所換気対策）	専	¥8,360	別途見積	¥5,170
6-3, 4, 5 空気中の化学物質、石綿等	専	別途見積	別途見積	別途見積
7-1 単純開口率	専	¥8,360 *2	別途見積	¥5,170
7-2 方位別開口比	専	↑	↑	↑
9-1 高齢者等配慮対策等級（専用部分）	専	¥8,360	別途見積	¥5,170
9-2 高齢者等配慮対策等級（共用部分）	共	¥8,360	別途見積	¥5,170
10-1 開口部の侵入防止対策	専	¥8,360	別途見積	¥5,170

- ・\*1：「共」は住棟部分 1 棟当たりの料金、「専」は住戸専用部分 1 住戸当たりの料金とします。
- ・\*2：開口部計算書がない場合は¥22,000とします。
- ・↑：その分野の最上段金額に含みます。

- ・評価料金には建設地により別途出張費を加算します。
- ・紛争処理負担金は、建設評価書を交付する住戸数に応じて当機関が納付いたします。

### 別表 3. 評価料金減額率（第 28 条関係）

第 28 条で規定する減額率の上限は、次のとおりとする。

減額するための要件	設計住宅性能評価	建設住宅性能評価
第 28 条(1)	5%	5%
第 28 条(2)	5%	5%
第 28 条(3)	20%	20%
第 28 条(4)	20%	20%
第 28 条(5)	—	10%
第 28 条(6)	20%	20%
第 28 条(7)	10%	—

要件を複数適用することが可能な場合には、すべて加算することができる。  
ただし、その場合の最大の減額率は、40%とする。